

日産自動車合唱団のお知らせ(9月号)

早くも今年もあと3ヶ月半。豪雨、酷暑の夏、毎週発生する台風と思ったら今度は地震。いつ何時何が起こるか解らないけど悪い想像をして家で布団をかぶってもね。会場も含めみんなで普通に過ごせる事に感謝して素敵なクリスマス演奏会で今年を締めくくりましょう。

1.練習日程

9月16日(日)13:00~17:00 築地社会教育会館 4F 視聴覚室(音取 4F 第4洋室):Kyrie/AgnusDei 確認
 9月30日(日)13:00~17:00 築地社会教育会館 2F 講習室
 10月14日(日)13:00~17:00 築地社会教育会館 4F 視聴覚室(音取 4F 第4洋室):クリスマス合同曲確認
 10月28日(日)13:00~17:00 築地社会教育会館 4F 視聴覚室
 11月11日(日)13:00~17:00 }
 11月18日(日)13:00~17:00 } 築地社会教育会館練習室獲得予定
 12月 2日(日)13:00~17:00 }
 12月16日(日) クリスマスチャリティコンサート 時間未定 松伏田園ホールエローラ

2.練習曲

クリスマス日産ステージ演奏曲

G.P.da Palestrinaの「MissaPapaeMarcelli」より Kyrie・AgnusDei I & II

クリスマス合同ステージ演奏曲:

もろびとこぞりて(昨年歌ったアカペラ曲) あめにはさかえ O Holy Night (昨年歌った曲)
 African Noel Hallelujah (アンコール:きよしこの夜)

3. 8/26日練習報告 練習録を聴いてみましょう。アレ残念な所がハッキリ解ります <http://ensemble-n.com/>

1)ヴォイストレーニング

個々の声造りを意識して

- ・ 楽器である身体のストレッチ。伸ばしたり・肩を下げて胸を広げましょう。
- ・ 普段あまり使わない低い音を出す作業:声帯を伸ばしてiでドレドレドレ' 同様に声帯を縮めるながら高い音に。
- ・ ちょっと長くi(ドレドレドレ) e(ミレミレミレ) a(ソファミ) a':空間に自分の息を乗せて満たす事
 声をどこに運んで行くのか考えて工夫してみましょう。平面的な音の繋がりと言うより立体的なイメージで。
 自分の声が届く空間、背中から後ろの空間も意識してその広い空間に自分の声で満たしている様に。
- ・ 上記の一往復から二往復に増やしてみました。/i(ソファミソファミ) e(ソファミソファミ) a'
 見た目は凸凸ですがふた山に見えない様に息を流してみましょう。大きなひとつの息遣いで。
 Palestrina 等の宗教曲を歌うときにひとつのラインの流れとして聴こえる様に応用しましょう。

お互いの声を意識して(女声2組、男声2組づつ) i(ソファミ) e(ソファミ) a'

- ・ 女声:eの音を明るく取りましょう=ほう骨を上げて:輪唱:2か所同じ音になる所は意識して音程合わせる
 入りの息遣いは唐突ではなく準備して流れを作って、後行のグループはその流れに乗って(思いやり)
 男声:iからeの母音が変わる時明るく。eに変わって下降の幅は小さく丁寧に。入る時引かけない。
 音程に巾があるので自分の音程を聴いて音程を合わせる事で正しい音程に男声全体で近づけましょう

Kyrie を教材に音程、母音に気をつけながら Palestrina が歌える様になる。

- ・ Kyrieの入り:Ky<rieの様に Ky に入ってから押さない広げない。むしろ Ky を立てて印象付ける
 コツリおっかなびっくり暖簾から覗くのではなく、正々堂々とキチンとした態度で Ky を立ち上げましょう。
- ・ Kyrieの各パートの入りが見えない:Ky をコツリ入った割にはrieを広げるので他パートがコツリに仁王立ち状態
- ・ アルトは音域の関係から男声の中で潜って歌いだしがクリアに見えないのでkky位に子音の長さを発音する。
- ・ ソプラノはポリフォニーの場合主旋律ではないのでATB4声と同調して絡み合う事を覚えましょう。主張しない。
 でも身をひそめないで。

慣れてきたらパート別ではなく各パートがスクランブルに混ざって練習するのもいいかも。出来るかな?!

2)本練習: 目標:Kyrie の確認と AgnusDei の音取が出来る

Kyrie の確認

- 22小節:アルトとテナー1が“eleison”と同じ動きをする事をお互いに連携を取りましょう(自分だけで歌わない)
 - 23小節ハルトンの“ソファミレミ”が見えるように前に出ましょう。
 - ダイナミクス(設計図);Kyrieはmfで始まってmfでつなぎます(各パートでフレーズを大切に納める所は納める)。
christe はPで始まり段々幅広く、35小節ではmfになっている。43小節目からの christe からdimで納めてPへ。
e母音で動くとき時汚い。「えええ-えええ-えええ」と聴こえる例:ハルトン/ソプラノ出だし:christeele えええisonの傾向
P8のKyrieの出だしはfで可。最後のeleisonも大きいままで終わります。
 - P5のアルトとテナー1の christe の入りが聴こえないので両パートは子音を立てる(ハルトン/ソプラノのsonは居座らない)
 - P7の69小節ハルトン:Kirie(シラ)eの音程を明るめにあげましょう。ベースも71小節のKirie(シラ)のeの音程を明るく
 - ソプラノ:58小節 leison の(ミート'ファー'ミド'シラ'ソー'ラー'シー'の所)ミート'ファー'のファーをコントロールしたファで。
(突き上げちゃってどこに行くか声に聴いてくれじゃまずい) その後のミド'シラ'ソが坂道転がってます。油断せず Keep。
- AgnusDei の音取(約1時間 男声/女声に分かれて音取をしました)その後合わせ

- AgnusDei I ダイナミクス(設計図)

P35 出だし mp、2段目 cres<、10小節辺りではmf。3段目に入ってdim>で納めます。

各自quiは mp で始まります。次のページ 20小節前のハルトンから順次< 35小節前から入る miserere はPで。

45小節にはfで聴こえる様に持ってゆきましょう。最後 50小節の miserereは落ち着いて静かに納めます。

- AgnusDei IIは次回確認しましょう。1回歌ってみましたそりゃ混乱でした。

4. 9/16日の練習予定

1)ヴォイストレーニング

ルネッサンスの最高傑作ポリフォニーのひとつ Palestrinaの「MissaPapaeMarcelli」が歌える声造り
特に男声e母音、i母音の響きの造り方(特に男声のe母音に中脇先生の注文がでています。)

2)本練習:

目標:「MissaPapaeMarcelli」の Kyrie の曲創り/AgnusDei の確認

Kyrieの練習:前回・前々回の現象を踏まえて今日は少しでも前に進みましょう

- 同じ動きを取る所はお互いに連携を取る様に言われました。
P4の22小節アルトとテナー1“eleison”。25小節ソプラノとハルトン“christe eleison” 27小節アルトとテナー1“christe eleison”、
- e母音とi母音が汚いと指摘されます。Le に入ってからeを押さない広げない自信をもってくしない。iも同様。
- 各パートがそれぞれ入るKyrieやChristeの入りが見える:入る時はコツツ後居座り型でなくちゃんと入って引く。
- フレーズの歌い方を実践しましょう。凸凸でなく大きなフレーズを歌いきる。

AgnusDei IIの音取:女声はソプラノ2パート、アルト2パートに分かれます。男声はテナーとハルトン・ベースの3声
担当パートは大丈夫ですか? もう一度シッカリ音取しましょう。

5.その他

① クリスマスチャリティコンサート「合同演奏曲」の楽譜について

10月から上記合同演奏曲の練習を始めます。大森さん、増江さん、松村さん、小森進さんは用意しますが
他の方は昨年のを使用して下さい。毎年「ない、無くなっちゃた」は勘弁! 10月迄各自コピー等で準備方ぐへぐ

② F50 記念演奏会「カルミナブレーナ」楽譜について

- 11月には配布出来る様そろそろ手配しようと思います。大山さんと佐藤均さん以外で原本お持ちの方は
おっしゃってください(3500円/冊と高いのでwってもね) また、「カルミナは出ないよ」と勝手に思ってる方
「日産自動車合唱団」として団としての出演になりますが協力できないと言う方は別途お申し出ください。

③ その他

- 北海道胆振東部地震
佐々木先生のご実家が北海道夕張。今回の厚真震度7の地震では震度4。停電もありましたが
ご両親、家屋、ご友人達ともご無事だったと連絡が取れたとの事。ホッですね。
いつどこで何が起こるか解らないけど知り合いのみんなと普通にいつもと同じ明日が来ます様に。

以上